

介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業

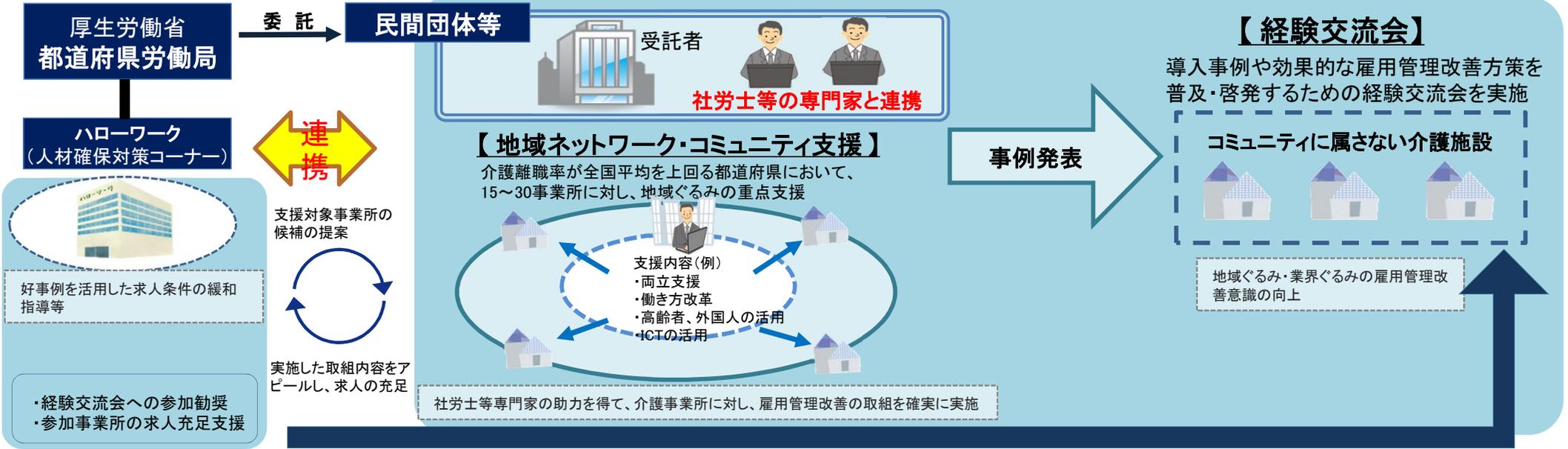
1 事業の目的

介護分野においては、人材不足が顕著であり、介護分野における特性を踏まえた事業主による雇用管理改善の取組を促進し、「魅力ある職場」を創出することが必要である。しかし、事業主による自力での取組は困難であり、今後も急増する高齢者に対して地域社会における連携した福祉サービスの提供を推進するため、雇用管理改善の推進による介護人材の確保を図る

2 事業の概要・スキーム

介護事業所の雇用管理の改善に関する諸課題に対応すべく、介護離職率が全国平均を上回る都道府県において民間団体等に委託し、雇用管理改善に積極的に取り組む事業主を中心とした地域ネットワーク・コミュニティによる地域ぐるみの雇用管理改善の推進(集団啓発型)を実践する。

また、同コミュニティに属する介護事業所の協同実施の取組を推進し、事業所間の連携した取組(研修、面接会、両立支援等)の導入を進める。



3 実施主体等

○実施主体：国（都道府県労働局）→民間団体等

○事業目標

①対象事業所において雇用管理改善のコンサルティングを受けた事業所のうち、実際に雇用管理制度の導入を図る事業所の割合90%以上

②対象事業所のうち雇用管理改善のコンサルティングを受け、かつ実際に雇用管理制度の導入を図った事業所における制度導入から3か月経過後の従業員の定着率が、前年同期と比較して改善している事業所の割合85%以上

③対象事業所に対するアンケート調査において、役に立った旨評価する事業所の割合95%以上

4 事業実績

○過去2年度の実績

年度	令和3年度	令和4年度
①割合(%)	91.2%	92.1%
②割合(%)	86.6%	87.2%
③割合(%)	99.2%	98.7%